琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

2020年（令和2年）6月26日 金曜日 ［旧5月6日・仏滅］

第40017号

発行所 琉球新報社 ©琉球新報社2020年
〒900-8525 那覇市泉崎1-10-3 電話：098-865-5111

■ニュース・情報提供 098−865−5158
■広告のお申し込み 0120−43−5059
■購読・配達の問い合わせ 0120−39−5069
■本社事業案内 098−865−5253
■読者相談室 098−865−5656

SHOGAKUIN 学校法人 尚学院
SHOGAKU JPS 中学・高校受験 尚学院小・中学部JPS
高校生課程 大学受験 予備校 尚学院
専門学校 尚学院 国際ビジネスアカデミー SBA
学院長 名城政次郎 副学院長 大城美穂子
HP http://www.shogaku.net / TEL098-867-3515(代)

きょうの紙面

26 沖大生「食品届けたい」
コロナ禍で困窮する世帯を支援しようと、沖縄大学の学生たちが食料の寄付を募る「フードドライブ」に取り組んでいる。

5 星野 那覇松山に新ホテル
星野リゾートは、那覇市松山の国道58号沿いにホテル「OMO（オモ）5沖縄那覇」を開業すると発表した。

18 国内女子ゴルフ開幕
アース・モンダミン・カップが開幕。新型コロナウイルスの影響により約4カ月遅れのシーズン開幕戦となった。

3 政府、イージス断念
6 新型コロナ ワクチン治験
27 沖縄戦証言者に圧力

総合 2・3 / 経済 4・5/証券 9 / 国際・総合 6 / 教育 10・11 / 文化 16 / スポーツ 18・19 / ひと・暮らし 21
芸能 22 / 市町村 24・25 / 社会 26・27 / 社説・声 8 / ラジオ・BS 23
告別式の案内 13

粟国 ハブ定着か

県、3年で20匹捕獲

2019年に粟国村で捕獲された全長1メートル92センチのハブ（県衛生環境研究所提供）

【粟国】2017年に島内で初めてハブが確認され、県が定着の有無を調査している粟国村で、17年から今月25日までに、20匹のハブが捕獲された。同村へのハブの定着について県は「判断はできない」としていたが、19年9月に子ハブが発見されたことや、断続的に捕獲されていることから「定着している可能性が高い」と初めて言及した。

県と村は17年以降、島全域に70台の捕獲器を設置している。今年は新たに130台を設置する予定。捕獲数は17年に3匹、18年に2匹と減少していたが、19年は9匹と増えた。20年は6匹が捕獲されている。県衛生環境研究所の寺田考紀主任研究員は「まだ見つかる可能性は高い。19年の9匹を超えると考えていたほうがいい」と警戒を強める。粟国村によると、捕獲場所は主に島の中央部から北側。住民の住む南側では発見されておらず、けが人や農作物への被害報告はない。

同村は「村民には発見したら役場に連絡するよう防災無線などで周知している」と話した。寺田さんは「住民はハブがいるかもと思って行動することが大事だ」と注意を促した。県によると「定着している」と断定するための、一つの指標となる卵は見つかっていないという。（照屋大哲）

70年日米合意

日本の不安配慮、嘉手納へ

【東京】1970年12月に日米両政府が合意した米軍横田基地（東京都）のF4ファントム戦闘機部隊の移駐先について、米側が米軍撤退を不安視する日本政府に配慮し、当初検討された米本国や米領グアムではなく嘉手納基地に決定していたことが分かった。東京工業大の川名晋史准教授（国際政治学）が、米公文書から明らかにした。横田基地から地理的に近い沖縄を移駐先とすることで、米軍が日本防衛に関与しなくなるとの日本側の懸念を払拭する政治的判断が重視されていた。

（3面に関連）

F4の嘉手納移駐は70年12月21日に日米間で合意された。当時進んでいた日本本土の米軍基地再編計画の一つで、他に三沢基地（青森県）のF4を米本国と韓国に移駐することや、厚木基地（神奈川県）の米軍兵力削減などが盛り込まれた。

これに先立つ70年8月、米国の海外基地について調査した米上院外交委員会の小委員会の議事録が公開され、在日米軍基地が日本防衛より周辺諸国の防衛のためにあるとの米政府関係者の見解が明るみに出た。

このことが波紋を広げる中、日本防衛の象徴でもある横田と三沢の戦闘機移転が米軍再編の一環として検討され、日本側の不信感を米側が敏感に捉えていた様子が米公文書から浮かび上がる。

70年9月8日の駐日米大使から米国務省宛の公電では、横田と三沢のF4部隊撤退で日本側に誤ったメッセージを与えないよう、移駐先や移駐時期の決定がもたらす政治的影響について注意が促された。川名氏によると、国防総省が横田のF4移駐先として米本国やグアムを検討していたが、国務省が待ったをかける形で嘉手納に変更されていったという。

本土では70年代、関東の空軍基地の大部分を横田基地に集約する「関東計画」などにより、首都圏の米軍基地が減少した。71年に完了したF4移駐を契機に横田は輸送機の基地として性格を変え、嘉手納のF4はその後F15戦闘機に切り替わり、現在に至る。

川名氏はF4移駐について「戦略上の理由よりも、日本政府が抱いていた『見捨てられ』の不安を解消する米側の政治的措置だった。日本本土の、とりわけ東京の基地問題の解消の代償として沖縄の基地負担が増大したことが、新たな側面から実証された」と指摘した。

（當山幸都）

横田基地から移駐した米軍F4ファントム機＝1971年3月11日、米軍嘉手納基地

F4移駐 米が政治判断

那覇市 32軍壕公開要請

市長、きょう知事へ 要望書

城間幹子那覇市長は25日、沖縄戦の組織的戦闘が終結したとされる6月23日の定例記者会見で、戦時中に首里城地下に築かれた第32軍司令部壕の保存と公開を県に求める考えを明らかにした。市議会は26日午前に6月定例会最終本会議を開き、壕の保存・公開を求める意見書を全会一致で可決する見通し。同日午後に城間市長と久高友弘議長らが玉城デニー知事を訪ね、意見書と市の要望書を手交する。

城間市長は会見で第32軍司令部壕について「負の遺産ではあるが、しっかり整備、公開をして、こういう歴史があったと若い人に伝えていく場所かと思う」と指摘した。

県はIT技術を用いて壕内部の公開を検討するとしているが、現場公開を求める声は根強い。城間市長は「現代の技術を駆使した公開にも期待している。安全優先で（現場公開も）可能な範囲で求めたい」と述べた。

第32軍司令部壕の公開を求める世論は首里城再建の動きに伴い高まってきた。城間市長は「首里城焼失は本当に残念だが、戦争遺跡としての首里城、文化の発信地としての首里城、さまざまな側面をわれわれに気付かせてくれた」と語った。

知事、首里城を視察

玉城デニー知事は25日、どが焼失した首里城の復元状況を視察した。12日に有料区域の一般公開が始まって以降、玉城知事の視察は初めて。

玉城知事は担当者の説明を受けながら、建物の解体工事の状況や、世界文化遺産となっている正殿の地下遺構などを確認した。視察後、「観光客や県民の皆さんにはこの移り変わりゆく首里城にいろいろな思いをはせてもらい、新たな首里城巡りのコースを楽しんでいただきたい」と語った。

県は現在、正殿裏側で、休憩や催事に使える施設の整備を計画している。

首里城公園の有料区域などを視察する玉城デニー知事＝25日、那覇市

三連協が火災施設確認

嘉手納視察 県も立ち入り申請へ

【中部】沖縄市、嘉手納町、北谷町でつくる「嘉手納飛行場に関する三市町連絡協議会」（三連協、会長・當山宏嘉手納町長）は25日午後、米軍嘉手納基地に立ち入り、22日に火災があった危険物取り扱い施設の状況を確認した。消防担当で現場を指揮したグレンジャー大佐から事故の詳細や対応について説明を受けた。県も立ち入りを申請する方向で検討しており、26日にも対応を決める。（2面に解説）

立ち入りは三連協の申し入れで実現したが、調査ではなく、現場視察のみだった。當山町長によると、米軍は今後、安全委員会を設置し原因究明を急ぐという。三連協はあらためて米側へ通報体制の迅速化や再発防止を求める方針だ。

火災のあった施設は倒壊の恐れがあるため立ち入りが制限され、首長らは約10メートル離れた場所から確認した。施設はほぼ全焼で、一帯には焼け焦げた臭いが漂っていたという。

生物環境工学の専門家が大気のモニタリングを実施し、基地外に塩素ガスやその他の有害物質が流出した事実はなかったと説明した。排水路でも異常は確認されなかったという。

地元自治体への通報が遅れたことについて、グレンジャー大佐は「間違った情報で混乱を与えないように、調査で具体的な影響を確認できてからの対応になった」と説明したという。

りゅうちゃんクイズ 3302

沖縄こどもの国で最近、ある施設がリニューアルしたよ。次のうちどれかな？

①サル山
②コイの池
③乗り物コーナー

答えは26面

きょうの天気 あす

	6 9 12 15 18 21 24 UV	あす
北部	31 27 40 50 40 40 30 30 南西▶南 11 2▶1.5 30	32 27
中南部	32 27 40 50 40 40 30 30 南西▶南 11 2▶1.5 30	32 27
久米島	32 28 40 40 40 40 30 30 南西▶南 11 2▶1.5 30	32 27
大東島	32 27 20 20 20 20 10 10 南 7 1.5 20	32 27
宮古島	31 28 40 40 50 40 30 30 南 10 2 30	32 27
石垣島	32 28 40 40 50 40 20 20 南 10 2▶1.5 30	33 28
与那国	31 28 40 50 50 40 20 20 南 10 2▶1.5 30	32 27

きょうの暦［那覇］ 月齢 4.8 中潮
日出 05:39 日入 19:26 月出 10:18 月入 23:33
満潮 10:09 23:34 干潮 04:22 16:56
のち / 一時・時々
風向き 風速 波高
予想気温 最高 最低
天気マーク下の数字は降水確率

紫外線（UV） 極めて強い / 非常に強い / 強い / やや強い / 弱い

週間天気［那覇］	28(日)	29(月)	30(火)	1(水)	2(木)
数字は降水確率	20	10	20	40	30

◆全国の天気、あすの風向・波高・風速、PM2.5は3面
◆各地の日出・日入、潮汐情報、きのうの天気は21面

沖縄戦75年 平和のうた

川柳

神妙に 祈る衣の 下鎧

小橋川學（70） 那覇市

2年前の慰霊の日。あいさつに向かう安倍晋三首相を見つめる翁長雄志前知事のまなざしは、今でも県民の脳裏に刻み込まれている。この作品は、まさしくこの時の情景を思い出させてくれる。平和な世に下鎧はいらない。

（選者・宮城一春）

金口木舌

「終戦とともに山野が軍事基地化され、毒ガスが貯蔵され、ベトナム戦争への発進が繰り返される。美里村の姿は沖縄の縮められた姿だ」。1969年10月31日、在沖米軍が貯蔵していた毒ガスの撤去を求める県民大会が美里村（現在の沖縄市）で開かれた。翌日の本紙に登壇者の声が載っている▼同年7月、基地内でガス漏れ事故があり、毒ガスの貯蔵が発覚した。当時、住民が目にした不可解な事例も報じられている。「演習場近くで住民が皮膚に炎症を起こし「ウサギが死んでいた」▼毒ガス71年に沖縄から撤去された。それから49年、嘉手納基地の火災で塩素ガスが発生した。米軍関係者多数が軽傷を負った▼基地で保管されていたのは次亜塩素酸カルシウム。プールの消毒などで使用される物質だ。米軍は「基地の外には流出していない」とする。県民はこの物質が保管されていたことを火災によって知った▼すぐそばに毒ガスがあった当時の恐怖を想起した県民もいるだろう。基地周辺の水源で有機フッ素化合物が検出されている問題も。普天間基地で同物質が含まれる泡消火剤の流出事故もあった▼美里村での県民大会参加者が昨年、取材に答えた。「基地の中は見えない。毒ガスだって絶対にないと断言できるのか」。不信感の基底には米軍が情報を隠し、県民を欺き続けた戦後の75年間がある。

ステーキ松屋 Steak こども応援キャンペーン！ 小学生以下のお子様はハンバーグステーキ or カレーライス 無料!! 6/29(月)まで 那覇市牧志3-8-31（元 県民ステーキ） TEL 098 959-1612

購読お申し込み フリーダイヤル 0120 39-5069 琉球新報 検索

政府広報 | 警察庁 あおり運転 検索
免許取消し、懲役最大5年
●道路交通法が改正され妨害運転罪が新設されました
●急ブレーキ、割込み等は、絶対にダメ
詳しくは▼警察庁 あおり運転

おもろまち メディカルセンター
・内科・呼吸器科・循環器科・外科
・消化器科・肛門科・整形外科
・リハビリテーション科・リウマチ科
・泌尿器科・麻酔科・脳神経外科・皮膚科
那覇市上之屋 1-3-1 TEL 867-2116

沖縄美ら海水族館公式 美ら海アプリ
沖縄美ら海水族館をもっと楽しむアプリ
かぎさすAI図鑑 登場！
App Store / Google Play

見るだけで勝手に ベストセラーシリーズ
記憶力がよくなるドリル①② 池田義博
記憶力日本選手権大会優勝者
①978-4-7631-3762-3 ②978-4-7631-3810-1
定価＝各・本体1,300円+税
シリーズ40万部突破！
テレビで話題！ 今、いちばん売れている記憶力アップ術
海馬を刺激する5種類のドリルで自然と記憶力がアップする！
「分類センサー」を磨くドリルに挑戦
問 火と関係ないものを見つけてください
石油ストーブ たばこ 線香 / ガソリン かき氷 マッチ 暖炉 / 灯油 ライター ガス / 酸素 たき火 消防車 煙
◎「記憶力や集中力が刺激される。じっくり解くのが楽しい」（79歳・女性）
◎「学校の勉強にも役立ちそう。特に人物名や年表のおぼえがよくなりました」（12歳・女子）
◎「何度も見ていたら、覚えられることが増えた」（102歳・女性）
◎「夫婦で解くのが日課。笑い合えていい時間になっている」（80歳&82歳・夫婦）
◎「祖父母に渡したら楽しいと喜ばれた。文字も大きく文章もわかりやすい」（26歳・女性）
※読者の感想より

誤った先入観を捨て、よりよい選択をするための思考法
Think right シンク・ライト
ロルフ・ドベリ 中村智子訳
978-4-7631-3803-3 定価＝本体1、700円+税
シリーズ36万部突破！
わたしたちが正しい決断を下すために、知っておくべきこと。
「浅薄なふるまいを防ぐ武器になる」アンドレアス・マイヤー（スイス連邦鉄道 元CEO）
◎他人と同じように行動するのは、遺伝子に刻まれたワナだった！
◎専門家ほど、自分の知識を過信して失敗を犯してしまう
◎意見が一致したときこそ、結論を疑うことが必要
◎なぜ怪しいマルチ商法に引っかかってしまうのか？
◎選択肢がたくさんあるほど不幸になる「3つの理由」ほか ※本書より
誰もが陥る 52の思考のワナを徹底解説！
世界中で シリーズ史上もっとも売れたベストセラー！
オリエンタルラジオ 中田敦彦さんも絶賛!! 好評既刊!!
Think clearly 978-4-7631-3724-1 定価＝本体1,800円+税
Think Smart 978-4-7631-3802-6 定価＝本体1,700円+税

手のひらに、一冊のエネルギー。サンマーク出版 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-11 お近くの書店等でお求めください。 お電話でのご注文は 0120-29-9625 ブックサービスまで。［受付9:00〜18:00年中無休］
電子版はKindle、koboほか各電子ストアで購読できます。